

防災課が発足しました!! ～中部地方整備局 企画部防災課～

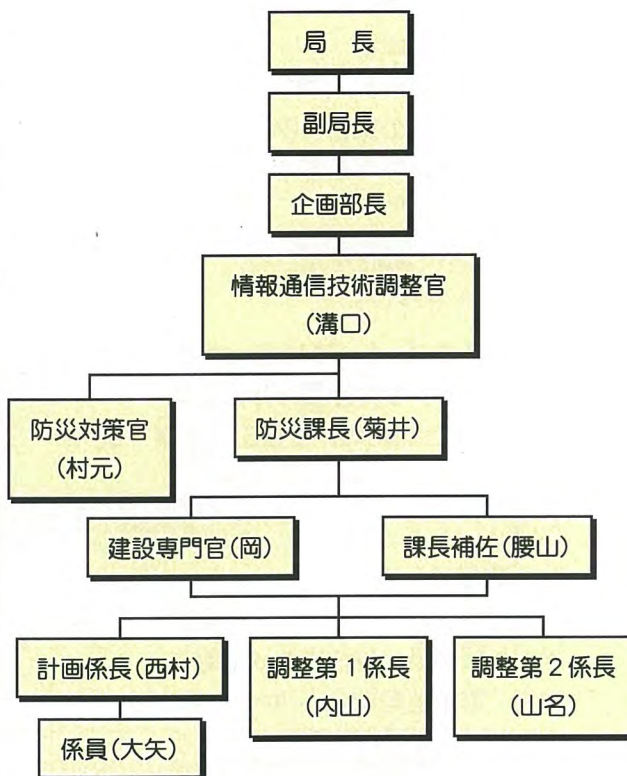
防災エキスパートのみなさま、災害対応に備えた研修会及び講習会への参加や、昨年度の台風21号による出勤など、たいへんご苦勞様でございます。また、日頃は防災訓練などに、ご協力いただき感謝申し上げます。

昨年多発した風水害、新潟県中越地震、インド洋大津波などにより防災への関心が高まる中、国土交通省では今年4月より、防災業務及び危機管理業務強化のため、全整備局の企画部に防災課が新設され、中部地方整備局では別図の体制で防災業務を行っております。執務室は、本局7階南側、情報通信技術課（旧情報システム課）の隣になります。

また、防災エキスパートの活動につきましても全国的な流れの中で、自治体等への支援などで活動の場を広げていただくことや、完全な自主活動への移行を、視野に入れなければいけないと考えております。

防災活動は、様々な機関が連携して対応しなければその成果が発揮されません。その意味で防災エキスパートのみなさまとは常日頃から防災に関する情報交換を行い、連携を深めることは大切になりますので、来局の際にはお立ち寄りいただければ幸いです。

中部地方整備局防災ライン



今年のエキスパートの動き

1 危機管理演習の実施

5月12日に中部地方整備局で平成17年度 危機管理演習が実施され、4名の防災エキスパートの方達が参加されました。



整備局
危機管理演習

2 新規登録者54名に登録書交付

今年度は54名の新規登録者があり、6月28日に中部建設協会にて登録書交付式が行われました。

現在までの登録者は、愛知県210名、岐阜県178名、三重県91名、静岡県82名、長野県42名で、合計603名となっております。(H17年8月現在)



登録書交付式

3 代表世話役会議の実施

8月5日に中部建設協会にて代表世話役会議が行われました。9月1日に行われる中部地方整備局防災訓練の内容について説明がありました。



代表世話役会議

中部地方防災エキスパート地区研修会実施状況

今年も各ブロックにおいて地区研修会が実施され、合計394名のエキスパートの方達に参加いただきました。整備局からは「最近の防災業務について」、事務局からは「H16年度活動報告」と「H17年度活動計画」について説明がありました。また、静岡地区については地区研修会後に静岡管内の事務所との意見交換会が実施され、エキスパートの高齢化が進んでいるが自発的モニター（情報連絡）にはぜひ協力してほしい、などという意見が出されました。

長野ブロック

平成17年7月19日
 防災エキスパート 38名 参加
 講演：伊那谷の災害予測
 講師：日本地すべり学会 北澤 秋司 様



愛知ブロック

平成17年7月21日
 防災エキスパート 118名 参加
 講演：スマトラ沖地震と津波災害
 講師：応用地質(株) 長田 正樹 様



岐阜ブロック

平成17年7月25日
 防災エキスパート 112名 参加
 講演：新潟県中越地震の状況報告
 講師：応用地質(株) 井出 修 様



三重ブロック

平成17年7月27日
 防災エキスパート 69名 参加
 講演：地球的規模の環境変化について
 講師：(財)日本気象協会 與語 基宏 様



静岡ブロック

平成17年7月29日
 防災エキスパート 57名 参加
 講演：予知情報下の東海地震対策
 講師：静岡県地震防災センター 小澤 邦雄 様



防災エキスパート登録者を随時募集中!

大規模災害発生時には災害情報の収集、伝達が非常に重要となります。

中部地区在住で河川・道路などの整備、管理などのノウハウを持ち、防災エキスパート活動にご協力いただける方は是非申し込みをお願いいたします。

発行：中部地方防災エキスパート事務局 (社)中部建設協会 企画部
 名古屋市中区丸の内3-5-10 住友商事丸の内ビルディング8階
 TEL052-962-2227 FAX052-962-9083